



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A
ICHINOMIYA LIONS CLUB
一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 『 奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ 』

第 1620 回例会

2024~2025

No. 11

例会プログラム

と き 2024年12月11日(水) 12:15

ところ Healing forest cafe

例会担当 LQ/薬物乱用防止委員会

スピーカーご入場

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズクラブの歌」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

スピーカーご紹介

会長挨拶

地区若手リーダー育成研修会修了証伝達

会員キー賞・シェブロン賞伝達

誕生日のお祝い

各委員会報告及び幹事報告

スピーカーの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

スピーカーご退場

スピーカーのご紹介

NPO 法人

愛知こどもホスピスプロジェクト

代表理事

畑中 めぐみ 様

◎テーマ

「愛知にこどもホスピスを」

◎プロフィール

大阪府堺市出身。

小さい頃から腎臓の病気を患い、看護師を目指す。こども病院や大学病院の小児がん病棟で勤務した経験から、日本にこどもホスピスを設立することを夢に持つ。

2021年に名古屋大学大学院博士後期課程を満期退学後、博士・看護学を取得。

2023年4月にNPO法人愛知こどもホスピスプロジェクト 代表理事に就任。

プライベートでは3人の子どもの母親として、日々子育て奮闘している。

◎地区若手リーダー育成研修会 修了証

次の理事会(第12回)

開催されません

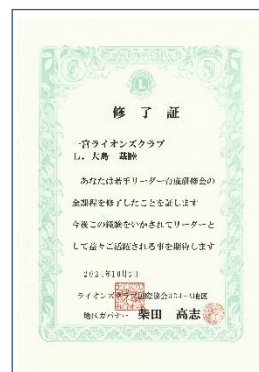
次の例会(第1621回)

★年末家族例会★

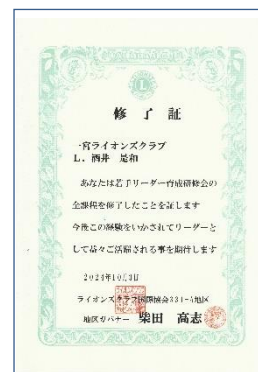
と き 2024年12月22日(日) 17:30

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル

16階 アイリス



L 大島基睦



L 酒井是和

◎会員キー賞

今迄にスポンサーした新会員が1年と1日以上在籍した事を条件に会員キー賞が贈られる。

(メンバーシップ アドバンスメント キー5名)



Ｌ矢田賀也

(メンバーシップ キー 2名)



Ｌ則竹正勝
Ｌ山田将光

◎シェブロン賞

【正会員】

40年 Ｌ田中幸雄
25年 Ｌ中村武弘
// Ｌ山中一史
20年 Ｌ野村政司
15年 Ｌ伊藤裕彦
// Ｌ田中秀雄
// Ｌ安吉 亮
10年 Ｌ上野秀寿
// Ｌ高橋 敬
// Ｌ御子柴孝明

【特典会員】

30年 Ｌ矢田賀也 (1名)
10年 Ｌ山中一史 (1名)

◎12月お誕生日おめでとうございます。



12月4日 Ｌ大島八重子
5日 Ｌ奥村一彦
9日 Ｌ吉田日人
15日 Ｌ池田利昭
16日 Ｌ佐藤克巳
20日 Ｌ日沖昇市
25日 Ｌ加藤 努
25日 Ｌ土本和佳
31日 Ｌ森 竜也

LED灯のエクセル(株)中部代理店
(株)名古屋大一機械
一宮市平島1丁目22番22号 ☎76-1331
Ｌ尾関 芳久

第 10 回理事会報告

と き 2024年11月27日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

出席者

Ｌ野崎 Ｌ吉江 Ｌ高橋敬 Ｌ久保 Ｌ水野
Ｌ矢田 Ｌ野村政 Ｌ大山 Ｌ石黒 Ｌ青山
Ｌ杉山 Ｌ中川 Ｌ坂井田 Ｌ飯盛 Ｌ豊島
Ｌ古川 Ｌ酒井 Ｌ大島基 Ｌ古田 Ｌ佐藤彰

議題

1.一宮市オールスター選抜学童野球(11/4)決算書報告 青少年教育委員長 豊島裕康

一宮市オールスター選抜学童野球祭決算書が理事会にて承認されました。

ごちゃまぜ運動会(11/16)報告及び決算書報告

ごちゃまぜ運動会について、多数のメンバーに参加いただきました。また、一宮市長にもご挨拶、ゲームへの参加もしていただき、参加頂いた子ども達も大変喜んでいました。決算書は理事会にて報告し、承認されました。

2東洋・東南アジアフォーラムNタイパタヤ (11/14~18)報告

名誉理事 大山恭範

Ｌ大山名誉理事を始め、参加されたＬ野村・Ｌ久保・Ｌ土本・Ｌ酒井・Ｌ古田より、タイトなスケジュールではあったが、参加できとても参考になった、海外のライオンズメンバーの勢いを感じた、日本のライオンズクラブに対し厳しい言葉を頂いた、今後は一宮LCから積極的な参加を望む等の報告がありました。

3.弥富LC主催チャリティマラソン大会(11/17)報告 会長 野崎章

当日曇り空でしたが、ちょうど良いマラソン日和になり、他クラブのメンバーも多数参加され、大変盛況なアクティビティでしたと報告されました。

4.薬物乱用防止教室(丹陽中学校)(11/21)報告

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 古川竜生 一年生を対象に 山田が講師をされ、大変良い教室を行うことが出来ましたと報告されました。

5.4LC会長幹事会(11/21)報告

会長 野崎章

4LCとして一宮市社会福祉協議会と12月18日に協定書を交わすと報告があり、2024年12月から2026年6月末まで、窓口として一宮LCが行い、その後、結成順に担当してゆく。

一宮青年会議所賀詞交歓会について、各クラブ会長が出席し、祝儀として5000円持参すると報告されました。

6. 保健委員会(11/27)報告

保健委員長 L 大島基睦

2025年3月29日(土)開催予定の68代メインアクティビティの事業内容が説明されました。当クラブ主催で吹奏楽発表会が一宮市民会館で催されます。市内の学校から学生の参加を呼びかけ、参加者や友人に献血、または骨髄バンクへの登録等の重要性を伝え、初めての社会奉仕体験を提案すると説明がありました。タイトル・予算等は次回委員会にて、具体的に説明し、献血事業の参加人数は、赤十字発表人数をカウントすると報告がありました

7. 次期(25-26年)334-A地区GETコーディネーター推薦について

3年目となりますが、L野村政司を推薦することを承認されました。

8. その他

・一宮太鼓保存会 後援名義について

(2024年4月24日(水)理事会にて承認)
昨年の理事会にて、2025年後援名義承認されていたことを報告しました。

・地区新会員セミナー(10/5)報告

参加頂いた L 古田より、ライオンズクラブの仕組みがより理解できるようになり、今後各セミナーに皆さん参加して下さいと報告がありました。

・各委員会について

今後委員会において、各委員長においては、議事録を記録としてとって頂くよう連絡いたしました。

・災害ボランティアについて

L坂井田より12月21日輪島・珠州市において、334-A地区として3Rと7Rの担当となります。参加頂ける方はご連絡ください。

第1619回例会アテンダンス報告

会員数 260名

正会員 108名 賛助会員 12名

家族会員 140名

例会出席対象会員数 120名

出席者 42名 (メーク・アップ6名)

出席率 40%

(株) アポロ

一宮市大和町妙興寺字丹波32-1

TEL 0586-47-0407 FAX 0586-43-5318

L 尾上 宜正

第1619回例会報告

と き 2024年11月27日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール

師走の足音が聞こえてきた11月27日、一宮商工会議所にて例会が開催されました。

この日の出席者は42名。スピーカーの『リコンディショニング ラボ by ホワイトポリッジ』取締役 倉内麻紀様、統括

PT 岡澤大樹様、理学療法士 近藤啓太様の入場後、野寄会長のゴングでスタートしました。また、本例会には2Z ZC L安藤徹、弥富ライオンズクラブ会長 L堀川康俊、次期幹事 L池田和憲、海部ライオンズクラブ会長 L山田精二、幹事 L川口正起、も参加され



ており、一宮ライオンズクラブの例会の設営や例会報など、ご自分たちの所属クラブの参考に是非ともしたいとお話され、当クラブをお褒めいただき嬉しい気持ちになりました。

冒頭の会長挨拶では、最近アクティビティが多数行われ、10月12日3R合同アクティビティごみゼロ運動西尾張中央道クリーン大作戦、10月17日一宮LCチャリティゴルフ大会、10月19日ともいき祭りへの参加協力に対し会員へお礼を述べられました。

その後は、3名の方の入会式、各委員会報告、幹事報告に続きスピーカーの『リコンディショニング ラボ by ホワイトポリッジ』取締役、倉内麻紀様より「いつまでも歩ける身体を」～正しく立って・正しく歩く～をテーマにお話をいただきました。昨今人生100年時代という言葉をよく耳にしますが、日常生活に制限の



ない期間を健康寿命というそうです。ちなみに生存期間(いわゆる寿命)の男性平均は81.41歳、女性は87.45歳に対して健康寿命は男性平均72.68歳、女性平均



は 75.38 歳。つまり生存はしているけど、10 年近くは認知症や寝たきりの生活、一人で歩けないなど、生活に支障をきたしながら生きていかなければいけないということです。独身の私は、ゾッとしました。どうしたら、健康寿命を延ばせるのか。そもそも、他者の手を借りなければ生活が儘なくなる 1 番の原因は脳血管疾患だそうです。脳血管疾患の予防策は運動だそうで一日当たり 40 分歩く人と、5 分程しか歩かない人とは認知症リスクが 1.8 倍違うそうです。もちろん歩くだけでなく、正しい立ち方や歩き方が大切であると理学療法士 近藤啓太様からお話がありました。

リコンディショニング ラボ by ホワイトポリッジが行っている REDCORD はノルウェーで生まれたリハビリ器具で、統括 PT 岡澤大樹様による L 大山恭範をモデルにデモンストレーションが行われました。正しい立ち方、歩き方のためにまず姿勢を正しくするためのリハビリ



器具だそうです。ロープに吊られているため、無理なくストレッチできそうで、是非一度体験してみたいと感じました。健康寿命を延ばすため、私も来年から運動に勤しもうと思います。貴重なお話をいただきました倉内麻紀様、岡澤大樹様、近藤啓太様に感謝



申し上げます。ありがとうございました。

最後に L 後藤洋一からのアテンダンス報告、海部ライオンズクラブ会長 L 山田精二のローアー斉ののち、野寄会長の閉会のゴングで閉会となりました。

親睦委員会 副委員長 坂井田 純子



▲入会された 3 名の方々



新会員セミナー

と き 2024 年 11 月 27 日(水) 16:00

ところ 一宮商工会議所ビル 4 階 小ホール



本年も、毎年恒例の新会員セミナーを行いました。出席者 32 名、内新会員 12 名が参加し、講師を L 杉山幸紀夫、L 中川幸男をお願いしました。

まず、L 杉山にライオンズ用語集をかいつままで分かり易く説明をしていただきました。その後、会員増強の大切さなども具体的に説明していただきました。

続いて、L 中川に、ご自身のライオンズに入会してからの体験談を交えて、入会して良かったことなど新会員のためになる講話をいただきました。

その後、質疑応答にて、新会員のそれぞれの思いや、わからないことの質問など、いい雰囲気ですセミナーを終了することができました。

終了後、懇親会場をおおやま本店に移し、新旧のメンバーの懇親がより深まったと思います。参加いただいたメンバーの皆さんご苦労様でした。

指導力育成・出席委員長 伊藤裕彦

光通信システム(株)

一宮市文京 1-4-37

TEL 0586-81-6576 FAX 0586-81-6543

L 春日井 修



(株)ケイズテクノ

一宮市開明字西出 9-1

TEL 0586-61-8108

L 加藤 努



MetLife

メットライフ生命



岐阜市神田町 9-27 大岐阜ビル 11 F

TEL 058-263-5191

L 柏井 佑介



国際会長メッセージ

共に行動を起こそう

国際会長 ファブリシオ・オリベイラ

ライオンズの皆さんへ

私たちライオンズは常に、各地域社会を支援し、世界中で変化を生むための新しい方法を探しています。私たちが活動の幅を広げるために出来る最もインパクトの強い方法の一つが、会員を増やすことです。

私たちはそれぞれが類のない情熱を持って他者を支援しており、それは共通の価値観と、思いやりと行動によって世界を変えるというビジョンに根差しています。その情熱を、私たちの奉仕に加わるよう他者に呼びかけることに注ぎましょう。

ライオンズのファミリーに加わる新会員の一人ひとりが、フレッシュな活力、スキル、アイデアをもたらします。彼らは私たちの使命を強化し、インパクトを増幅し、より多くの人々の暮らしを改善するための助けとなります。力を合わせれば、私たちの取り組みは更に増大し、活動の幅が広がっていくのです。

今年度、ミッション 1.5 に対する皆さんの献身と支援によってこれまで以上に多くの人々に奉仕することが出来ると、私は確信しています。ライオンだけに可能なやり方で足跡(そくせき)をしるし、私たちのコミュニティーを拡大していこうではありませんか。

奉仕の心で



第 1619 例会ドネーション・ファイン

合計 105,000 円

◎ドネーション

105,000 円

L 野崎 章	2Z 安藤 ZC・弥富 LC・海部 LC 会長幹事をお招きできた喜び・リコンディショニングラボをスピーカーにお呼びできた喜び	10,000
L 大山恭範	オセアル大会参加の協力、たいへんお礼	10,000
L 田中秀雄	良い事がありました	10,000
L 酒井是和	オセアル大会参加のお礼・1,000 ドル LCF 寄付を多数の方々に協力頂いたお礼	10,000
L 古田恵也	オセアル大会参加のお礼・大塚義のスポンサー	10,000
L 水野泰嘉	スピーカー倉村様をお迎え出来た喜び・2Z 安藤 ZC・弥富 LC・海部 LC をお迎え出来た喜び	5,000
L 野村政司	オセアル大会参加でミッションを遂行出来た喜び	5,000
L 佐藤 彰	2Z ZC L 安藤徹・弥富 LC・海部 LC 会長幹事をお迎え出来た喜び・当社をスピーカーにてお招きいただいた喜び	5,000
L 西尾建一郎	ご縁あって、L 佐藤彰よりアンバサダーを拝命しているリコラボをスピーカーとしてお招き頂いた喜び	5,000
L 久保辰也	オセアル大会に参加出来た喜び	5,000
L 榊林重成	お礼	5,000
L 大島基睦	張 海霞様に入会して頂いた喜び	5,000
L 豊島裕康	ごちゃまぜ運動会を開催させて頂いた喜び・皆様のご協力のお礼	5,000
L 下田心一	日展入選(6 回目)12/6 三岸美術館でチャリティーを行います。	5,000
2Z ZC L 安藤徹	本日は 2Z より 5 名を例会参加させて頂きました。例会のプログラムを見ただけで、驚きです。勉強させていただきます。	10,000

◎ファイン

0 円

ドネーション・ファイン累計

911,000 円

(株)ふそう特印

丹羽郡扶桑町大字高雄字海道田 8 番
TEL 0587-93-0568 FAX 0587-96-9077
L 加 藤 洋 一

(株)加藤工業

一宮市木曽川町門間西郷 12-1
TEL(0586)87-5674 fax(0586)86-0570
L 加 藤 祐 治

活動するライオンズ

悲しみを癒やす犬とライオン

アメリカ・マサチューセッツ州

2020年にスペシャルティクラブとして結成されたマサチューセッツ州のサウスイースタン・マス・ポーズ・オブ・コンフォート ライオンズクラブは、特別な訓練を受けたセラピードッグを連れて学校や老人ホーム、病院を訪問し、つらい経験をした人々の心を癒やしている。

同クラブ結成において中心となったのは、2023-24年度の33-S地区ガバナーを務めたデボラ・ホーナーだ。彼女は長年にわたり、セラピードッグと共に精神的な癒しを必要とする人々を訪問する活動を行っている。ライオンズとしてこの活動に取り組んだのは2019年。



ゴールデンレトリバーのフィネガンと一緒に地元の小学校を訪れた。この学校では、自動車事故で一人の児童が亡くなっていた。教室に入ると、フィネガンはすぐにすべきことを理解した。「フィネガンは教室をぐるぐる回って、特に寄り添う必要がある子どもを見付け出しました。後から知ったことですが、彼が頭をすり寄せた子たちは皆、亡くなった少年の親しい友人だったのです」ホーナーによると、犬は非常に直感力に優れていて、誰が自分を必要としているのかを察知することは珍しくないそうだ。この経験は、こうした取り組みの必要性を再確認する機会にもなった。そして、奉仕の心を持つライオンズの団結力をよく知るホーナーが思いついたのが、セラピードッグの活動に特化したクラブの立ち上げだった。

もう一人、クラブ結成に大きな役割を担ったのが、犬の訓練士モニック・テディーノだ。彼女が犬の癒しの力を実感したのは、2012年にコネチカット州で起きたサンディフック小学校銃乱射事件で亡くなった児童を悼んで造られた運動場の除幕式に参列した時のことだ。ホーナーと共にセラピードッグを伴って訪れたところ、一人の男子児童が温かい犬のおなかに頭を乗せて横たわり、「(亡くなった)兄さんに会いたい」とつぶやくのを聞いた。その後、その子が立ち上がって友達と一緒に遊び始めたのを見て、悲しみの中にいる人に犬が与える影響を目の当たりにし、その力を信じるようになった。テディーノは今、クラブでセラピードッグの主任トレーナーを務めている。

サウスイースタン・マス・ポーズ・オブ・コンフォート ライオンズクラブには現在、29人の会員と17匹の犬がいる。犬好きな人の関心を引いて新会員として迎え、その関心を地域社会とライオンズの奉仕事業の両方に役立てるという方法で、クラブは軌道に乗ることに成功した。同クラブが定期的に訪問する施設の一つが、マサチューセッツ州アトルボロにある病院だ。「患者もスタッフも、セラピードッグに会えるのをとても楽しみにしています。犬たちは彼らの一日を本当に明るくしてくれます」と話すのは、同病院のボランティアコーディネーター。ここではセラピードッグのワクチン接種だけでなく、人間のハンドラーにも各種予防接種を義務付けており、そうした面からもライオンズには信頼を置いていると言う。



セラピードッグの評判を広め、新しいメンバーを引き付けるために、クラブは犬をモチーフにしたさまざまなカードを配布している。カードには写真に加えて、「ボールを追いかけるのが大好き」とか「みんなを幸せにするのが好きです」など、それぞれの犬の紹介も掲載されている。また犬のカレンダーを作製して販売し、事業資金を獲得することも計画中だ。ホーナー元地区ガバナーは、このタイプのスペシャルティクラブが各地で結成されることを期待している。既に複数の問い合わせがあり、それぞれの地域で結成する方法について多くのライオンズメンバーと連絡を取り合ってきた。この活動の主役は犬だが、一生懸命に犬を訓練し、地域社会のためにすばらしい取り組みをしている人間の仲間たちを、彼女は心から誇りに思っている。